



夏祭りごっこ♪ part3



R8年8月17日(月)
ひまわり組

2階のホールで、ボウリングや輪投げ、段ボール迷路、保育室では射的など、夏祭りごっこを楽しんでいます。「こんなお店したかったら、言ってね」と伝え、「金魚すくいは?」「くじ引き屋さんがしたい」と次々と、したいお店が出てきています。お店に必要な品物や看板づくりなどをして盛り上がっていますよ!



射的に夢中になっていた A くん。「もっと遠くまで飛ばしたい!」「もっと強くしたい!」という思いで、自分なりに、こうしたら…と改良していました。出来上がったら、的をめがけて飛ばして、試し打ち!「今の飛ばなかった…」「もうちょっとここを…」と、何回も試行錯誤を重ね、バージョンアップさせていましたよ!



金魚作り♪どんな魚がいいかな?
「大きい魚も作る!」「これマンボウみたい」と色とりどりの金魚を作っていました。



「くじ引き屋さん」の景品作り!
「お面がいいんじゃない?」と言い、色々なキャラクターの塗り絵をして、お面やペンダント作りをしました。



品物などが出来上がってくると、それぞれ店員さん、お客さんになって楽しく遊んでいます。また、屋台祭りや“店員さん”を経験して、それぞれの役割の責任感や達成感を味わった子どもたちは、ひまわり組夏祭りごっこでも、違うクラスの子がお客さんになって来ることに楽しみにしています。

夏祭りごっこをしていく中で、「こんなものもあったら楽しいな」という子どもの声を見逃さず、さらに盛り上がって楽しめたらと思います。お客さん、店員さんのやり取りや友だちとの協力、準備の過程を通して、豊かな表現力や社会性が育まれてほしいです。